

クビアカツヤカミキリの主な被害木一覧

(バラ科サクラ属一覧抜粋)

バラ科サクラ属にはサクラやウメ、モモ、プルーン、アンズ、プラム、スモモ等の果樹や花木が含まれ、クビアカツヤカミキリの産卵場所になり甚大な被害を受けます。

主な種一覧は下記のとおりです。

街路樹・公園・庭木など

○サクラ類

- ・ソメイヨシノ
- ・エドヒガン
- ・ウワミズザクラ
- ・セイヨウミズザクラ (オウトウ、サクランボ)

など 街路樹・公園等で一般的にみられるサクラ類全般

○ウメ類

果樹だけでなく庭木でも見られるウメ類全般

果樹など

○モモ類 (ハナモモなど観賞用品種を含む)

○スモモ・プラム類

○アンズ類

○セイヨウスモモ (プルーン) 東信地域で栽培が盛ん。佐久穂町で被害の中心。

○アーモンド類 など果樹園で果樹がまとまっているため被害が大きくなる傾向

→幼虫が樹木の中に入り込み、成虫になるまでの期間 (1～3 年間)

木の内部を食い荒らし、樹を枯死させる。